

令和1年度の学校評価（目標）

<p>本年度の 重点目標</p>	<p>1 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る。 2 学校いじめ防止基本方針にもとづき、すべてのいじめの根絶を図るとともに、情報モラルを向上させる。 3 適切な情報提供を行い、確かな進路実現に向けたキャリア教育の充実を図る。 4 外部との連携を充実させ、学校全体でのE S D活動を推進する。 5 「教員の多忙化解消プラン」に基づき、業務改善に向けた学校マネジメントの推進を図る。 6 保護者・地域社会に対して、積極的に本校の取組を発信する。</p>		
<p>項目(担当)</p>	<p>重点目標</p>	<p>具体的方策</p>	<p>留意事項</p>
<p>生徒指導 (生徒指導課)</p>	<p>・情報モラルの向上を図り、SNS等によるトラブルを防止する。</p>	<p>・年度初めに「防犯教室」を実施し、身近なテーマとして考えさせ、年度末アンケートで意識の変化等を確認する。 ・授業、HR指導、風紀委員活動、外部講師を始めとした各種講話等で具体的な事例を示しながら意識の高揚を図る。</p>	<p>・個人情報や誹謗中傷掲載が自身及び被害者だけではなく、学校、家庭、地域社会に多大な影響を与える可能性があることを理解させる。 ・インターネット環境を上手に活用できる高い情報リテラシーを持った「情報強者」に育成する。</p>
<p>(2年学年会)</p>	<p>・気づきを大切にしながら、豊かな感性を育む。リーダーの育成および学年の団結を深める。</p>	<p>・朝学やHRなどを活用し、相手の思いを読み取る力、自分の考えを伝える力を高める。 ・学校行事では役割を分担し、各自が責任感を持てるような取り組みを実施する。</p>	<p>・伝えるだけでなく、正しく聞き取る力もつけさせる。 ・リーダー会を開催し意識を高めさせる。クラス間や学科間で連携をとりながら、学年の団結を深める。</p>
<p>(1年学年会)</p>	<p>・基本的生活習慣の確立</p>	<p>・授業規律の確立と検定取得への意欲的な取り組み。 ・部活動と学業との両立。 ・生徒指導課と連携し、遅刻・身だしなみ指導の徹底。</p>	<p>・担任会や学年会を通して情報共有。 ・教科担任や部活動顧問との生徒情報共有。 ・生徒指導課と連絡を密にし、落ち着いた学校生活を送れるよう努める。</p>
<p>学習指導 (教務課)</p>	<p>・主体的・対話的で深い学びを意識した授業展開の充実</p>	<p>・教科主任会にて、可能な限り主体的・対話的で深い学びについての情報を提供・共有し授業展開へと結びつける。 ・公開授業習慣において、教科や担当科目の枠を越えて、様々な授業を参観し指導方法の共有へと結びつける。</p>	<p>・現行の授業をベースとし、参加型授業をバランスよく取り入れ、学んだ知識を発表する場を設けることで、学びの質を高め、学ぶことの楽しさを理解させる。 ・授業を参観し合うことで、自身の指導技術の向上と研鑽に務めることに主眼を置く。また、教科の特異性を知る機会としても活用する。</p>
<p>(経理科)</p>	<p>・深い学びを意識した経理教育の充実と指導方法の研究</p>	<p>・会計処理について、意味を深く考えさせ、会計情報を的確に読み取り、経営の視点から判断・分析をさせる。 ・外部講師の活用により、会計分野に興味を持ち、意欲的に上級資格に取り組むことができるよう工夫する。</p>	<p>・主体的に自ら考え、学びあう中で深く理解する学びに導き、会計情報からの確かな判断・分析ができるようにさせる。 ・経理の専門家として活躍できる人材を輩出できるよう、興味を持って取り組むことができる授業展開を工夫する。</p>
<p>(事務科)</p>	<p>・実践的マナー教育と経理教育を組み合わせた効果的な指導方法と授業展開の確立</p>	<p>・講師招聘や連携教育を実施し、マナーを習得させ、実践できる機会を数多く設定する。 ・経理教育の充実を図る。</p>	<p>・授業や連携教育で学習した内容を日頃から実践できる機会を設ける。 ・新科目の授業展開を小学科委員会で継続的に確立していく。</p>
<p>(情報処理科)</p>	<p>・新カリキュラムの具体的な検討と教材開発に取り組む。 ・情報リテラシー教育の充実をはかる。</p>	<p>・小学科会を活用し、新カリキュラムの骨子案を作成する。 ・前年度STEM教育等で作成した教材を使用し、知識の定着をはかるとともに、情報リテラシー能力を育成する授業展開に努める。</p>	<p>・小学科会においてコンセンサスをはかり、新カリキュラムにスムーズに移行できる体制を整える。 ・各考査において知識を問う問題に加え、情報リテラシー能力の向上につながる問題を取り入れる。</p>

項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
学 習 指 導 (国際ビジネス科)	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領に沿った学習内容の検討 ・企業と連携をとりより実践的な授業展開をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目の内容を考慮し、小学科会で検討を進める。 ・企業・外部団体・大学との連携を深め、実践的な教育活動を展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態を考慮しながら検討していく。 ・企業・外部団体・大学との連携を密にし、生徒の教育活動を充実させる。
(図 書 課)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用促進と環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒のみならず職員に対しても図書館の利用を積極的に働きかけるとともに、魅力ある図書館づくりを心掛ける。 ・データベース化が完了したことによって不要になった備品等を処分整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすい図書館を目指し、更なる広報活動に努める。 ・図書委員を積極的に活用し、校内イベントを継続するとともに、生徒からPOP作品を募集するなどして、図書館の利用促進に努める。 ・備品や図書の処分や整理を積極的に行い、環境整備に努める。
進 路 指 導 (進路指導課)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化に対応して、適切な情報を提供することで、確かな進路実現に向けたキャリア教育の充実を図る 	<p>就職試験や大学入試に合格することが目標ではなく、その後の人生における資質、能力をはぐくむための指導を行う。</p> <p>「夢のマッチングフェア」、「卒業生による企業説明会」などを活用し、最新の企業・学校の情報を提供し、確かな進路実現に向けたキャリア教育をおこなう。</p> <p>「新学習指導要領」改訂の趣旨を熟知し、本校における今後のキャリア教育の充実に生かす。</p>	<p>情報の収集、資料の活用を促し、何をなすべきかを自覚できるようにする。</p>
(3 年 学 年 会)	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の能力・適性の自己理解と個性の伸張を図り、多様な進路希望の実現を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自身が自らの進路を主体的に考え、より良い選択ができるように、適切な情報提供及び助言や指導に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年会での情報交換及び進路指導課との連携を密にし、より適切な指導・対応を心がける。
生 徒 会 活 動 (生 徒 会 課)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の課題を改善し、充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・100周年記念事業を充実させる。 ・愛商祭、球技大会の運営上の課題を模索し、改善する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年、各分掌と連携を取りながら取り組む。 ・生徒会執行部の自発的な活動を促す。
教 育 相 談 (保 健 課)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー来校日を活用する。 ・関係の職員と情報の共有を図りながら適切な対応に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の教員で抱えることなく、学年団あるいは関係職員と連携を図り、チームで取り組むことができるように努める。
P T A 行 事 (総 務 課)	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA行事に関する理解や協力を保護者や教職員からさらに得られるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA行事の内容や意義を教職員に周知し、理解や協力を得る。 ・学年会と連携を図り、保護者との連携を密にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きずなネットやホームページを活用し、行事のPRを図る。
情 報 管 理 (教 育 情 報 課)	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員の情報セキュリティ意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティに関する意識の向上を目指し、教員に対する啓発活動を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化推進委員会を通じて全職員に情報セキュリティに関する情報を提供し、意識の向上と共通理解をはかる。
学校関係者評価を実施する 主な評価項目		<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒が生き生きと楽しく活動できる学校づくりができたか。 2 教職員がやりがいを持てる学校づくりができたか。 3 保護者・地域に対して開かれた学校づくりができたか。 	